

三菱UFJビジネススクエア

平成4年2月3日第三種郵便物認可
平成24年9月1日発行（毎月1日発行）通巻273号

SQ E T

スケット

September
9
2012

特集

再考！御社のネット活用



三菱UFJリサーチ&コンサルティング



再考! 御社のネット活用



世界最小の精密位置決めスイッチ。スマートフォンなどの精密機器の部品を製造する現場で使われている



代表取締役社長
松橋 卓司

株式会社メトロール

- 本社：東京都立川市高松町1-100
- 設立：1976年6月
- 売上高：13億円（2012年1月）
- 従業員数：96人、中国子会社10人、台湾子会社4人
- 事業内容：計測制御機器、省力化機器、精密機器、検査具などの設計製作と販売
- URL：<http://www.metrol.co.jp>

精密機器を製造する工作機械に欠かせない「精密位置決めスイッチ」で世界一のシェアを誇るメトロール。「二一世紀は中小企業の時代」と断言する松橋卓司社長に話を聞いた。

高度な技術力と少量多品種短納期 生産で世界トップシェアを達成

メトロールが製作する「精密位置決めスイッチ」は、スマートフォンなどの精密機器の製造で使用される工作機械や半導体製造装置に欠かせない制御部品だ。

自動化された工作機械でも、動き出したの原点が常に正確でなければ意味がない。位置決めスイッチは、その始点を決めるために用いられるが、同社の製品は、過酷な条件下で三〇〇万回使っても一〇〇〇分の一ミリしかずれない。接触式の精密位置決めスイッチにおいて、世界トップシェアを占めるセンサーメーカーだ。

松橋卓司社長は「製造しているスイッチは多種多様。すし店の握りのように注文を受けてから約七〇〇〇点の部品を組み合わせ、七〇〇種類もの製品を提供しています。注文ロット数は一個から対応、海外六十数カ国と取引し、売上高の海外六

外比率は六割以上。海外販売子会社を中心に、台湾に置き、インドのバンガロールには支店を設け、事業を拡大している。

フェイスブックで世界の ユーチャーをネットワーク化

メトロールでは、国内・海外を含めた全社員の情報共有の中心に、インターネット上のブログ（社外秘）を据えている。「弊社にはアナログの営業日報は存在しません。国内外営業拠点の社員は、毎日、ブログを書く決まりです。たとえばイン

ド支社のブログに、『〇〇社から一万個を受注の見込みあり』と書いてあれば、私が指示しなくとも、翌朝には関係する社員が自主的に動き始め、部品調達や製造の事前準備を完了してしまいます。それくらいの圧倒的なスピードで、予測の段階から判断していくかないと、中国や台湾のライバルメーカーには勝てません」

ブログは全社員に開示され、情報共有のタイムロスがない。情報に対してどの

企業事例3 メトロール

社内外の情報発信・共有ツールとして ブログやフェイスブックを積極的に活用

ようなアイデアを出し、自主的にアクションを起こしたか。それが社員の能力として評価されるのだ。

「インターネットを使い始めると社内組織のあり方が変わります。情報漏洩を心配して大胆に打って出られない大企業とは異なり、中小企業ならではの強みが發揮できるのです。金を生まない間接部門がなくなり、情報を占有することで管理職が自分の地位を守るといったピラミッド型の組織構造とは決別しました」

同社では、海外の生産現場向けに英語版のフェイスブックページを作成し、社員に運営を任せている。機械自慢、腕自慢の写真を募集したところ、欧米やアジア各国、世界中の工作機械ユーザーたちから反響があり、たった数カ月間で四五〇〇人が集うネットワークができた。今ではユーザーからの愛機自慢の写真が絶えない。おかげで、金属加工現場のユーザーからの生の声を吸い上げ、製品開発に生かせるようになった。

「現代は価値観を共有した人間同士が発的にネットワーク化して強みを發揮していく時代です。国内の大企業からの受注を待つだけの時代は終わりました。自分たちの技術や製品を必要としているユーザーを、自ら探し出し、安売りせず売り切る。そのための情報インフラはすでに整備されています。一步踏み出され、旧来のやり方にとどまるか。あとはトップの判断次第ではないでしょうか」